

鳥取県大山山麓
日本遺産認定記念シンポジウム

神坐す山「大山」と

神になる山「三徳山」

を学ぶ

山頂の池から地蔵菩薩が現れたとされる信仰の山「大山」、
修験の地として開創された「三徳山」。
鳥取県が誇るこの二つの日本遺産に焦点を当てたシンポジウムを開催。
仏教美術研究をリードする元富山大学教授 松浦正昭氏らが
両山に残る宮廷仏教や神話伝承の世界、民俗行事など、
両山の魅力について語る。

大山

【日時】10月1日(土) 13:00~16:15
(開場)12:30

【会場】大正大学8号館(豊島区西巢鴨3-20-1)

【記念講演】「三徳山と大山に伝わる宮廷仏教の遺産」
松浦正昭氏 元富山大学教授<仏教美術史>

【特別講演】「神話・伝承の世界に見る『大山』と『三徳山』」
石田敏紀氏 鳥取県立倉吉高等学校教諭<古代史>

【特別講演】「大山のおかげ、三徳山のおかげ」
原島知子氏 鳥取県教育委員会事務局文化財課文化財主事<民俗>

【トークセッション】 全員



- 都営地下鉄三田線西巢鴨駅(3番)出口徒歩2分
- JR埼京線板橋駅(東口) 徒歩10分
- 都電荒川線庚申塚駅・新庚申塚駅 徒歩7分

参加費無料

先着300名様

要予約

< 応募要領 >

郵便番号・ご住所、ご氏名、お電話番号、参加人数、年代(任意)を明記の上、ご応募ください。

< 申し込み方法 >

下記ハガキ、TEL、FAXでお申し込みいただけます。

◆ハガキ 〒135-0024 東京都江東区清澄1-2-1
読売江東ビル6階

よみうりカルチャー「鳥取県日本遺産シンポジウム」係

◆よみうりカルチャー事業担当 TEL 03-3642-4301
FAX 03-3642-4320
(鳥取県日本遺産シンポジウム係)



三仏寺奥院(投入堂)

【主催】鳥取県教育委員会、よみうりカルチャー 【後援】読売新聞社